

校歌・校章

1. 名塚中学校校歌

作詞 三浦蘇溪 作曲 田村範一



1. 大名古屋市の一角に 流れも清き庄内の
川辺に続くいらか波 文化の香りいや高く
日毎栄えゆくこの街に
学ぶ我等に生氣あり ああ澆刺を身にうけて
伸びゆく学園 わが名塚
2. 見よ碧空にそそりたつ 霊峰御岳仰ぎつつ 心も身をも爽やかに
誇りの校章身につけて 理想に燃ゆるこの街に
学ぶ我等に望みあり ああ清新を身にうけて
明るき学園 わが名塚
3. 男ら女もろともに 自由と平和めざしつつ 知性豊かに世の人と
正しき社会うちたてん 親愛あふるるこの街に
学ぶ我等に幸多し ああ純情を身にうけて 楽しき学園 わが名塚

2. 校章



昭和23年6月1日開校。同時に校章図案を学区内一般から広く募集し、制定した。図案に稲を採用したのは、当時本校と同学区の庄内小学校が明治20年ごろまで稲生にあって、稲生学校という校名であったことと、学校の周辺が全部水田で、「稲のようにすくすく育つように」との意味をこめたものである。

(校章と自然 杉浦正巳 1977)